

月 報

フルードパワー

No. 252-253 6・7月合併号 2020. 7. 31

一般社団法人 日本フルードパワー工業会

本 部：〒105-0011 東京都港区芝公園3丁目5-8号 機械振興会館内

TEL. 03 (3433) 5391 FAX. 03 (3434) 3354

西日本支部：〒651-2239 兵庫県神戸市西区櫛谷町松木234番地

川崎重工業（株）精密機械・ロボットカンパニー 企画本部内

TEL. 078 (991) 1133 FAX. 078 (991) 3186

新型コロナ対策と今後の工業会活動

新型コロナ（COVID-19）の広がりにより、去る4月7日に、東京、神奈川、埼玉、千葉、大阪、兵庫、福岡の7都府県に緊急事態宣言が発令され、4月16日には対象を全国に拡大されました。この事態を受け、当工業会では、4月に予定していた理事会、5月の総会とも、書面審議の形式で実施することになりました。5月25日には、首都圏1都3県と北海道を含め、およそ1カ月半ぶりに解除となりましたが、依然として収まる気配はなく、7、8月での感染者数は5万人に近づき、都道府県間の移動も制限されている状況であるのは周知のとおりです。



Web会議の様子

さて、工業会では、各委員会部会の会合は、委員長等のご意見を聞き、できる限りWeb会議とし、

主 要 目 次

ISSN. 1345-2371

新型コロナ対策と今後の工業会活動	1	広報・PR事業	5
委員会開催・活動状況		会員ニュース	5
標準化事業／ISO 対策事業	2	今後の主要行事予定	5
標準化事業／規格事業	3	統計資料	8

(一社) 日本フルードパワー工業会

URL : <http://www.jfpa.biz/>

感染拡大を防止しつつ、工業会活動を推進する努力をしております。しかしながら、従来行っていた技術講演会や国際講演会等は残念ながら現在見合せているところであります。

また、工業会では毎月の活動を月報で報告させていただいておりましたが、統計と合わせて発刊するため、毎月遅れが出ておりました。月報のリアルタイム性を高め利便性向上させるために、HP の会員のページを中心に改定することいたしました。会員ページにアクセスしていただき、カレンダーを開きますと、総会、理事会、委員会、部会等のスケジュールと内容が、そして、会議終了後にはこれまで月報で記載した議事内容等を示す予定です。委員会等に参加されていない会員様も入れますので、ご関心あれば、是非委員会活動等にも新たに参加していただければと思っております。HP に関して質問等があれば、工業会事務局までご連絡ください。

委員会開催・活動状況報告

(詳細については各担当者にご照会下さい)

~~~~~

標準化事業／ISO 対策事業

~~~~~

* ISO の動き

発行された ISO 規格

(TC131)

ISO 10100:2020, Hydraulic fluid power - Cylinders - Acceptance tests

ISO 6358-1:2013/Amd 1:2020, Pneumatic fluid power - Determination of flow-rate characteristics of components using compressible fluids - Part 1: General rules and test methods for steady-state flow - Amendment 1: Effective conductance

投票に付されている ISO 規格案 (FDIS, DIS)

(TC131)

ISO/DIS 23369, Hydraulic fluid power - Multi-pass method of evaluating filtration performance of a filter element under cyclic flow conditions

~~~~~

標準化事業／規格事業

~~~~~

空気圧バルブ分科会

日 時 6 月 10 日(水)、13:30～15:00

場 所 機械振興会館 JFPA 会議室＋リモート参加

出席者 夏目主査以下 5 名(うちリモート:5)

事務局 前畠

議 事

委員の交代があり、大島委員 (SMC) から山崎委員に交代された。

前回議事録の確認後、2019 年度活動実績と 2020 年度活動計画について確認した。

次いで、ISO 投票案件について審議した。ISO/DIS 10094-2 コメント回答に関する投票については、調質機器分科会と協議の上、投票することとした。

次いで、本年開催の ISO/TC131 国際会議のスケジュールについて情報共有した。当初、6 月にロンドン会議が開催される予定であったが、コロナウイルスの影響で中止となり、10 月にパリ会議を開催する方向で調整されていること。

次いで、ISO 19973-2 に関する日本提案について進め方を確認した。次回定期見直しの際のコメントについて検討していくこととした。

次いで、JIS B8672-2 (空気圧一試験による機器の信頼性評価—第 2 部：方向制御弁) の改正について、進め方を討議した。対応国際規格 19973-2 の改正内容を各委員で検討し、JIS 改正案に盛り込むこととした。

次回開催：8 月 26 日、機械振興会館＋リモート参加

油圧フィルタ・作動油分科会

日 時 6 月 11 日(木) 13:30～16:30

場 所 機械振興会館 JFPA 会議室＋リモート参加

出席者 難波主査以下 2 名(うちリモート:2)

事務局 前畠

議 事

前回議事録の確認後、2019 年度活動実績と 2020 年度活動計画について確認した。

次いで、ISO 投票案件について審議した。ISO/SR 18413 について、特に問題ないため Confirm にて投票することとした。

次いで、本年開催の ISO/TC131 国際会議のスケジュールについて情報共有した。当初、6 月にロンドン会議が開催される予定であったが、コロナウイルスの影響で中止となり、10 月にパリ会議を開催する方向で調整されていること。

次いで、JIS B 9933 の改正に関して、日本規格協会に提出した原案の指摘事項について確認し審議した。

次いで、JIS B8356-2 (油圧用フィルタ性能評価方法—第 2 部：フィルタエレメントの組立完全性試験及びファーストバブルポイントの測定) の改正について討議した。対応国際規格 (ISO 2942)

の変更箇所を確認し、JIS の改正内容について討議した。

次回開催：7月 21 日、機械振興会館＋リモート参加

油空圧シリンダ分科会

日 時 6月 12 日(金)、13:30～15:00

場 所 機械振興会館 JFPA 会議室＋リモート参加

出席者 渡部主査以下 5名(うちリモート:4)

事務局 前畠

議 事

前回議事録の確認後、2019 年度活動実績と 2020 年度活動計画について確認した。

次いで、ISO 投票案件について審議した。ISO/SR 4393、ISO/SR 6020-2、ISO/SR 6020-3 の 3 件について、いずれも特に問題ないため Confirm にて投票することとした。

次いで、本年開催の ISO/TC131 国際会議のスケジュールについて情報共有した。当初、6 月にロンドン会議が開催される予定であったが、コロナウイルスの影響で中止となり、10 月にパリ会議を開催する方向で調整されていること。

次いで、JIS B8366-2 の見直しに関して審議した。対応国際規格 (ISO 3322) が廃止されているため、本 JIS を残すか否か討議したが、同様の規格 (JIS B8670) も存在し、工業会規格で残すことも可能なため、ISO 規格廃止に準じ廃止することとした。

次回開催：9月 4 日、機械振興会館＋リモート参加

油空圧シール分科会

日 時 6月 23 日(火) 13:30～15:30

場 所 機械振興会館 JFPA 会議室＋リモート参加

出席者 南主査以下 10 名(うちリモート:10)

事務局 前畠

議 事

委員の交代があり、假屋委員 (三菱電線工業) から平木委員に交代された。

前回議事録の確認後、2019 年度活動実績と 2020 年度活動計画について確認した。工業会規格の見直しに関しては、内容を確認し、まずは改正計画を立案することとした。

次いで、ISO 投票案件について、既に投票済みの案件について報告があり、ISO/SR 3601-5→Confirm、ISO/NP 5119→Approve、で各々投票したこと。また、新規投票案件について審議し、ISO 7425-1 の FDIS 提出→Yes、ISO 7425-2 の FDIS 提出→Yes、で各々投票することとした。

次いで、本年開催の ISO/TC131 国際会議のスケジュールについて情報共有した。6 月に開催予定のロンドン会議はコロナウイルスの影響で中止

となり、10 月にパリ会議を開催する方向で調整されていること。

次いで、JFPS 1003 (油圧シリング用パッキンの使用・選定指針) の改正について、初校の確認と修正必要有無とその内容について討議した。一部、文言、体裁、図の修正を行うこととした。

次いで、Rmr に関するデータ計測について討議した。今後実施するに当たって、補助金等を活用できないかを調査することとした。

次回開催：9月 8 日、機械振興会館＋リモート参加

油圧バルブ分科会

日 時 7月 1 日(水) 13:30～16:00

場 所 機械振興会館 JFPA 会議室＋リモート参加

出席者 浦井主査以下 7 名(うちリモート:7)

事務局 前畠

議 事

委員の交代があり、原委員 (川崎重工業) から亀山委員に交代された。

前回議事録の確認後、2019 年度活動実績と 2020 年度活動計画について確認した。

次いで、ISO 投票案件について、既に投票済みの案件について報告があり、ISO/TC131/SC8/WG10 解散可否→賛成、ISO/FDIS 10770-3→Approval、で各々投票したこと。

次いで、本年開催の ISO/TC131 国際会議のスケジュールについて情報共有した。6 月に開催予定のロンドン会議はコロナウイルスの影響で中止となり、10 月にパリ会議を開催する方向で調整されていること。

次いで、JIS B8357 (油圧用圧力補償付流量調整弁一取付面及び取付寸法) の改正について審議した。JIS 原案はほぼ完了しているが、対応国際規格の和訳に関して意訳し過ぎているところがないかをチェックした上で、様式調整提出することとした。

次いで、次の JIS 改正候補である、JIS B8664 (ISO 5781)、JIS B8386 (ISO 4411) 及び JIS B8665 (ISO 5783) の改正順番について討議した。次回までに各委員にて改正優先度を検討し、その集計結果から最終的に改正順番を決定することとした。

次回開催：11 月 17 日、機械振興会館＋リモート参加

空気圧調質機器分科会

日 時 7月 14 日(火) 13:30～16:30

場 所 機械振興会館 JFPA 会議室＋リモート参加

出席者 土岐主査以下 5 名(うちリモート:5)

事務局 前畠

議 事

委員の交代があり、三村委員（SMC）から檜垣委員に、また、出澤委員（TAIYO）から宮本委員に交代された。また、主査の交代があり、國崎主査（CKD）から土岐主査（コガネイ）に交代された。

前回議事録の確認後、2019年度活動実績と2020年度活動計画について確認した。

次いで、ISO投票案件について、既に投票済み案件の報告があり、ISO/DIS 10094-2→Approval、ISO/SR 6953-1→Confirm、ISO/SR 6953-2→Confirm、ISO/SR 11727→Confirm、で各々投票したこと。

次いで、本年開催のISO/TC131国際会議のスケジュールについて情報共有した。6月に開催予定のロンドン会議はコロナウイルスの影響で中止となり、10月にパリ会議を開催する方向で調整されていること。

次いで、ISO_20145（サイレンサ規格）に関して、国際会議でのプレゼン資料を作成し、事務局へ提出したとの報告があった。

次いで、JIS_B8672-4改正について審議した。対応国際規格の改正内容と現行JISの改正箇所との対応を確認すると共に、規格内容の変更作業を行った。

次回開催：11月10日、機械振興会館＋リモート参加

油圧フィルタ・作動油分科会

日 時 7月21日(火) 13:30～16:30

場 所 機械振興会館 JFPA会議室＋リモート参加

出席者 難波主査以下5名(うちリモート:4)

事務局 前畠

議 事

前回議事録の確認後、ISO投票案件について、既に投票済み案件の報告があり、ISO/DIS_10094-2コメントのPL回答に対するWG_Consultation→Yes、ISO/DIS_11171→Approve、で投票したこと。また、新規投票案件について審議し、ISO/DTR_4813→Approval、ISO/DIS_11943→Approval、ISO/DIS_23369→Approval_with_comments、ISO/SR_27407→Confirm、で各々投票することとした。

次いで、本年開催のISO/TC131国際会議のスケジュールについて情報共有した。コロナウイルスの影響で10月に延期になったパリ会議も対面会議不可の通達が出され、現在どのような形で開催するかを調整していること。

次いで、JIS_B8356-2の改正について討議した。対応国際規格（ISO_2942）の変更箇所を確認し、JISの改正内容について討議した。

次回開催：8月31日、機械振興会館＋リモート参加

空気圧エアドライヤ分科会

日 時 7月28日(火) 13:30～16:00

場 所 機械振興会館 JFPA会議室＋リモート参加

出席者 花澤主査以下4名(うちリモート:4)

事務局 前畠

議 事

前回議事録の確認後、2019年度活動実績と2020年度活動計画について確認した。

次いで、本年開催のISO/TC131国際会議について情報共有した。6月予定のロンドン会議及び10月予定のパリ会議はコロナウイルスの影響で中止となり、ウェブ会議での開催を調整したこと。

次いで、エアドライヤのトラブルシューティングに関するガイドラインについて討議した。前回の討議内容を反映した原案について審議した。

次回開催：2月19日、機械振興会館＋リモート参加

空気圧制御技術分科会

日 時 7月29日(水) 13:30～16:00

場 所 機械振興会館 JFPA会議室＋リモート参加

出席者 渡辺主査以下4名(うちリモート:3)

事務局 前畠

議 事

前回議事録の確認後、2019年度活動実績と2020年度活動計画について確認した。

次いで、本年開催のISO/TC131国際会議のスケジュールについて情報共有した。6月予定のロンドン会議及び10月予定のパリ会議はコロナウイルスの影響で中止となり、ウェブ会議での開催を調整したこと。

次いで、空気圧機器と上位機器とのインターフェースに関する用語の制定について、原案に転記した各用語の定義を確認すると共に、必要箇所を修正した。

次回開催：10月16日、機械振興会館＋リモート参加

空気圧流量測定分科会

日 時 7月31日(金) 13:30～15:00

場 所 機械振興会館 JFPA会議室＋リモート参加

出席者 妹尾主査以下6名(うちリモート:6)

事務局 前畠

議 事

前回議事録の確認後、2019年度活動実績と2020年度活動計画について確認した。

次いで、本年開催のISO/TC131国際会議のスケジュールについて情報共有した。6月予定のロンドン会議及び10月予定のパリ会議はコロナウイルスの影響で中止となり、ウェブ会議での開催を調整したこと。

次いで、JIS_B8390-2（空気圧一圧縮性流体用機器の流量特性試験方法－第2部：代替試験方法）を適用した研究事例について情報共有した。今後、継手チューブ分科会にて情報共有し、継手特性の計測に関するJISの改正の可否について検討していくことになった。

次いで、ISO_6358-1 追補 Annex の JIS 化について、経緯等について確認し意見交換した。次回以降で具体的な内容を審議していくこととした。

次回開催：10月23日、機械振興会館＋モート参加

~~~~~

広報・PR事業

~~~~~

第98回編集委員会

日時 7月29日（水）15:00～16:00

場所 Web会議

出席者 稲垣委員長以下13名

事務局 藤原専務、大橋

議事

稻垣新委員長の挨拶に引き続き、新旧委員の紹介と挨拶の後、宮主査の司会により議事に入った。

1. VOL.34 発行実績と進捗報告

VOL.34 春号・夏号の発行実績と、秋号の進捗状況を報告した。直近の夏号は7/21発送済み。

2. VOL.35 年間企画と記事提案状況

2021年の年間企画表にて、寄稿依頼状況、未定記事、記事の傾向などを説明した。ミニ特集として企画した「予知保全」新年号から夏号まで全12記事の特集としてほとんどの寄稿者が決まった。

今回、記事提案が数多く寄せられ、提案者による説明と協議を行った。今後、年間企画表の未定記事を埋めるべく事務局にて調整し、次回WGにて記事化を決めることとした。

北川顧問から「空気圧シリンダの高効率化」についての提案があり、空気圧メーカーの委員に検討を依頼することとした。

3. その他

- ・九州工業大学附属図書館への寄贈が決まった。
- ・9/9に九州工业大学への研究室訪問予定だが、新型コロナ感染者の拡大傾向を考慮して慎重に対応する（2021年新年号）。なお、6/26に訪問予定だった東京農工大は取り止めとし、研究室紹介の執筆支援を依頼中である（2020年秋号）。

・次回：第128回WG：9月Web会議として調整。

~~~~~

会員ニュース

~~~~~

☆訃報

タイヨーインターナショナル㈱相談役澤田敬之氏は、2020年6月9日に老衰のため永眠されました。心からお悔やみ申し上げます。なお、お別れの会を別途執り行うとのことです。

~~~~~

今後の主要行事予定

~~~~~

☆10月22日（木）西日本支部総会

理事懇談会

（場 所）神戸ポートピアホテル

☆10月23日（金）西日本懇親ゴルフ会

（場 所）六甲国際ゴルフクラブ

* 2021年

☆1月13日（火）年始会・第88回理事会

（場 所）東京プリンスホテル（芝公園）

~~~~~  
6月に開催された当会各委員会に出席された皆様は以下の通りです。（敬称略）

~~~~~

（標準化事業／ISO 対策事業）

（標準化事業／規格事業）

空気圧バルブ分科会

開催日 6月10日（水）

出席者

主 査 夏目清辰（CKD）※

委 員 大島雅之（SMC）※

〃 山崎慎也（SMC）※

〃 石毛浩二（TAIYO）※

〃 八手又秀浩（日本ピスコ）※

※印はリモート参加

油圧フィルタ・作動油分科会

開催日 6月11日（木）

出席者

主 査 難波竹己（日本ポール）※

委 員 三好真介（MORESCO）※

※印はリモート参加

油空圧シリンダ分科会

開催日 6月12日（金）

出席者

主 査 渡部文雄（日本シリンダ共同事業）

委 員 根本慎一郎（SMC）※

- 〃 脇 和文 (SMC) ※
 〃 東川智信 (TAIYO) ※
 〃 塩田浩司 (コガネイ) ※
 ※印はリモート参加
- 油空圧シール分科会
 開催日 6月23日(火)
 出席者
 主査 南暢 (バルカ一) ※
 委員
 〃 宮本博夫 (NOK) ※
 〃 中尾雅司 (NOK) ※
 〃 大関浩太郎 (SMC) ※
 〃 寺島剛資 (エ・ウォーター・マッハ) ※
 〃 但木郁夫 (荒井製作所) ※
 〃 太田正貴 (阪上製作所) ※
 〃 假屋隆広 (三菱電線工業) ※
 〃 平木 秀樹 (三菱電線工業) ※
 〃 真田秀幸 (日東工器) ※
 〃 高牟礼辰雄 (J F P A) ※
 ※印はリモート参加
- 油圧バルブ分科会
 開催日 7月1日(水)
 出席者
 主査 浦井隆宏 (ボッシュ・レックスロス) ※
 委員 亀山文雄 (川崎重工業) ※
 〃 中村雅之 (KYB) ※
 〃 瀬川均 (ダイキン工業) ※
 〃 八上光春 (廣瀬バルブ工業) ※
 〃 高野一治 (油研工業) ※
 〃 小林義伸 (日立建機) ※
 ※印はリモート参加
- 空気圧調質機器分科会
 開催日 7月14日(火)
 出席者
 主査 土岐真人 (コガネイ) ※
 委員 三村岳 (SMC) ※
 〃 檜垣匡光 (SMC) ※
 〃 國崎雄嗣 (CKD) ※
 〃 宮本秀樹 (TAIYO) ※
 ※印はリモート参加
- 油圧フィルタ・作動油分科会
 開催日 7月21日(木)
 出席者
 主査 難波竹己 (日本ポール) ※
 委員 遠藤剛 (SMC) ※
 〃 水落桂 (大生工業) ※
- 〃 大塚宏行 (油研工業)
 〃 三好真介 (MORESCO) ※
 ※印はリモート参加
- 空気圧エアドライヤ分科会
 開催日 7月28日(火)
 出席者
 主査 花澤一吉 (CKD) ※
 委員 那須一文 (SMC) ※
 〃 竹内則久 (オリオン機械) ※
 〃 小山壽士 (日本精器) ※
 ※印はリモート参加
- 空気圧制御技術分科会
 開催日 7月29日(水)
 主査 渡辺敏之 (TAIYO) ※
 委員 米田充孝 (CKD) ※
 〃 楊春明 (SMC) ※
 〃 鈴木一成 (妙徳)
 ※印はリモート参加
- 空気圧流量測定分科会
 開催日 7月31日(金)
 出席者
 主査 妹尾満 (SMC) ※
 委員 大竹崇 (CKD) ※
 〃 浅里信之 (ニッタ) ※
 〃 高沢清繼 (日本ピスコ) ※
 〃 香川利春 (東京工業大学) ※
 〃 真田一志 (横浜国立大学大学院) ※
 ※印はリモート参加
- (広報・PR 関連事業)
- 第98回編集委員会
 開催日 7月29日(水)
 出席者
 委員長 稲垣郁夫 (KYB)
 副委員長 水野純一 (CKD)
 WG主査 宮能治 (KYB)
 顧問 北川能 (元東工大)
 委員 本間伸一 (SMC)
 〃 佐藤俊明 (SMC)
 〃 豊田敏久 (川崎重工業)
 〃 中垣智英 (甲南電機)
 〃 小辻一雄 (コガネイ)
 〃 永仮光洋 (シェルブルック・リカンツ・ジャパン)
 〃 東川智信 (TAIYO)
 〃 松島嘉則 (阪上製作所)
 〃 浦井隆宏 (ボッシュ・レックスロス)

~~~~~

## 月間行事概要

~~~~~

<6月>

10日（水）

- ・標準化（委）空気圧バルブ分科会

11日（木）

- ・標準化（委）油圧フィルタ・作動油分科会

12日（金）

- ・標準化（委）油空圧シリンダ分科会

23日（火）

- ・標準化（委）油空圧シール分科会

<7月>

1日（水）

- ・標準化（委）油圧バルブ分科会

14日（火）

- ・標準化（委）空気圧調質機器分科会

21日（火）

- ・標準化（委）油圧フィルタ・作動油分科会

28日（火）

- ・標準化（委）空気圧エアドライヤ分科会

29日（水）

- ・標準化（委）空気圧制御技術分科会

- ・広報・PR（委）編集委員会

31日（金）

- ・標準化（委）空気圧流量測定分科会

☆経済産業省ホームページ

経済産業省のHPでは①政策②申請・届出③統計④政策提言⑤情報公開のリンク等から必要な情報が得られます。

<http://www.meti.go.jp/>

☆中小企業庁ホームページ

中小企業庁HPでも中小企業向け施策に関する多くの情報が得られます。

<http://www.chusho.meti.go.jp/>
